

SCAN



開放的なワークエリア、簡単操作で快適なオペレーション。日本発の模型スキャナー「DORA Plus」

DESIGN CAM MILLING

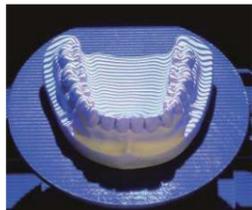


DORA Plus(ドーラ プラス)は、石膏模型をデジタルデータ化する歯科用3Dスキャナーです。スキャンした3Dデジタルデータを活用して、技工物を付属CAD(exocad)にてデザインします。分かりやすい操作画面で、初めての方でも簡単に使うことができます。

特長

高速、高精度

LEDパターン光投影方式を採用し、プロジェクタとカメラを緻密に制御することにより、高速、高精度スキャンを実現しました。全顎模型のスキャンはわずか27秒。支台歯のマージン部形状を精密に再現します。



高い作業性

外光の影響を受けにくいプロジェクタを搭載し、扉のない広い開口部を実現しました。広いワークエリアで模型の脱着作業も簡単です。



分かりやすく柔軟な操作性

画面に次に行う操作の案内が表示されます。標準設定のスキャンで影となり計測できなかった部分があってもやり直しの必要はなく、追加スキャン機能で簡単に補間することができます。複数の支台歯をまとめてスキャンすることも可能です。



設計、加工までシームレスな連携が可能

標準でexocadを搭載し、スキャナソフトと連携をしているためスキャンからデザインまでを簡単に一貫して行うことができます。またWAXYと組み合わせれば、加工までをシームレスに行うことができます。



オープン仕様

付属のexocadにてデザインした技工物データはSTL形式で出力されます。弊社以外の様々な加工システムでも利用することができます。



小型、軽量

設置面積はA3サイズ、重量はわずか13kgです。

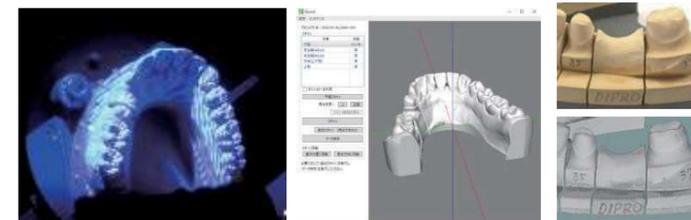
Step1 プロジェクト(症例情報)登録

プロジェクト情報を設定して登録します。データ管理ソフトにて、顧客名、患者名、技工士名などを入力し、どこにどのような技工物を作製するか、材料に何を使うかなどの設定を行います。



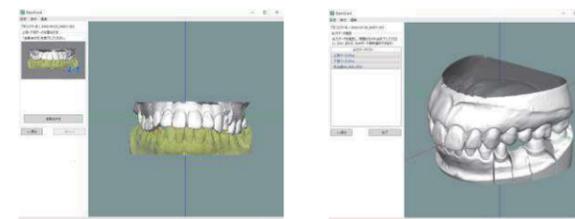
Step2 スキャン

石膏模型を3Dデータ化します。スキャンソフトの画面の案内に従い、模型をセット、スキャン、データ保存を行います。石膏模型に書き込んだ線を取り込むこともできます。



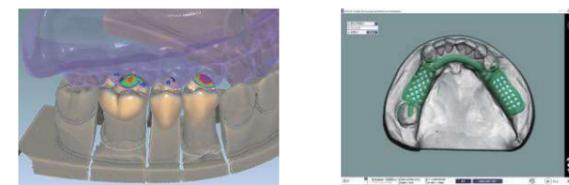
Step3 データ位置合わせ

スキャンにて3Dデータ化した支台歯、隣在歯、対合歯データの位置を合わせて、CADに渡すデータを出力します。位置合わせソフトのウィザードに従って順に操作し、上顎と下顎、顎と支台歯のデータを合わせます。



Step4 デザイン

付属のexocadにて技工物をデザインします。ウィザードに従って順に操作していきただけで様々な技工物を設計することができます。



専用模型台&ポジショナー(オプション品) 特許出願中

専用模型台とポジショナーを利用することにより、スキャンをより簡単に速くし、データ位置合わせを自動化することができます。約3分でスキャン、位置合わせ作業を完了させることができます。



模型台



ポジショナー

デザイン専用パソコン(オプション品)

標準では1台のパソコンでスキャンとデザインを行う仕様となりますが、デザイン専用パソコンを追加して分業し、生産性を上げることもできます。



販売名	ドーラ プラス (DORA Plus) OCS IC-30
分類	一般医療機器
一般的名称	歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット

届出番号	14B3X00019000015
寸法・重量	幅 270mm x 長 420mm x 高 500mm 13kg
定格	AC100V~240V±10% 50Hz/60Hz 120VA